

第17回 絵画切手展 展示作品プログラム

絵画切手展は 2003 年に初めて開催して以来、連続して 17 回開催を続けています。

10 回を数えたところから、部会メンバーの高齢化などにより応募作品も少なくなっていますが、会員諸氏の努力やご参観の皆さまの励みで連続開催が続けられていることに、感謝をいたします。

今回は会場内に設置可能な50フレームの作品を展示する予定ですが、出品作品などの詳細は中間集約のため、一部変更になることをご了承ください。

また、郵趣カンファレンスを次の通り開催します。

■郵趣カンファレンス

日時：6月23日（日）10時30分～11時30分
会場：切手の博物館3階B会議室 先着順・最大40名
演題テーマ：絵画切手収集の楽しみ方

～郵趣材料いろいろ、リーフサイズ、シノプシス作成～

スピーカー：江村清氏（絵画切手研究会代表）

内容：展示作品を例題として演題テーマについて解説

参加費：300円（会員、一般とも）

参加申込：会場入口受付にて直接、参加費をお支払いください。その際、レジユメをお渡しします。

■展示予定作品

展示作品仮称

1. 安藤広重画「名所江戸百景」
2. 浮世絵・錦絵に見る 幕末・明治の風俗
3. 民衆を導く自由の女神
4. スヌーピーとハッピーレター
5. 夢の美術館「フェルメールの世界」
6. フランス絵画史 誕生から写実主義まで
7. // ロマン主義から象徴派迄
8. ポール・ゴーギャン
9. オランダ・ベルギー 美術館・聖堂巡り
10. 多様なリーフサイズ
11. पीテル・パウル・ルーベンス（FDC展示含む）
12. チェコスロバキア美術館
13. 和洋の美人画
14. レオナルド没後500年
15. 童画・絵本からのMC
16. フランス発行の絵画切手
17. 芸術家たちの肖像史

ーミュージズと歩んだ 600年の軌跡ー

展示フレーム合計

50F



フレーム数	出品者名(敬称略)
3F	故橋本 洋
2F	小谷 泰司
1F	川辺 勝
1F	小関 加夜
3F	山主富士彦
3F	中野 晶
2F	//
2F	//
2F	//
1F	江村 清
6F	中野 晶
4F	市川 敏之
3F	江村 清
2F	//
5F	小谷 泰司
2F	江村 清
8F	//

以上